

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	R2025SF72
課 程	昼間課程
所 属 科	理容科
教 科 名	社会福祉
担 当 者	松本 朋子、青野 良、榎本 奈津美
区 分	選択
授 業 形 式	講義・演習
開 講 年 次	2年次（前・後期）
授業時間(単位)	60時間（2単位）

教科書（発行所）	社会福祉(公益社団法人 日本理容美容教育センター) 衛生管理(公益社団法人 日本理容美容教育センター) 理容技術理論1・2(公益社団法人 日本理容美容教育センター) JNA テクニカルシステムフットケア(NPO 法人 日本ネイリスト協会)
----------	--

授業の概要	高齢者や障害者の心身の特徴を知り、適切な対応ができる技術を身につけ、地域貢献を目指す土台をつくる。	
期末考査	習熟状況審査のため、期末にレポート作成を実施するものとする。	
	時間	全授業の履修状況や授業態度から勘案し評価する。
	内容	講義計画に準ずる
	合否	100点満点中60点をもって合格とする
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	松本 朋子	○	青野 良	○	榎本 奈津美	○
実 務 経 験	理容所における理容師経験					
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容所における接遇指導を行う					

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	社会福祉	担 当	松本 朋子、青野 良、榎本奈津美
-----	------	-----	------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	フェイシャル技術 (メイク) 整肌、コントロールカラー、ファンデーション、パウダー	
2	フェイシャル技術 (メイク) 整肌、コントロールカラー、ファンデーション、パウダー	
3	フェイシャル技術 (メイク) 修正メイク、アイブロウ	
4	フェイシャル技術 (メイク) 修正メイク、アイブロウ	
5	フェイシャル技術 (メイク) チーク、リップ、アイライン、アイラッシュ	
6	フェイシャル技術 (メイク) チーク、リップ、アイライン、アイラッシュ	
7	フェイシャル技術 (メイク) ボディアート	
8	フェイシャル技術 (メイク) 老人メイク	
9	フェイシャル技術 (メイク) 傷メイク	
10	フェイシャル技術 (メイク) ステージメイク	
11	フェイシャル技術 (メイク) ステージメイク	
12	フェイシャル技術 (メイク) ステージメイク	
13	フェイシャル技術 (メイク) ステージメイク	
14	フェイシャル技術 (メイク) ステージメイク	
15	総論	

R2025SF72

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	社会福祉	担 当	松本朋子・青野良・榎本 奈津美
-----	------	-----	-----------------

(2年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
16	第1章 現代社会と社会福祉	教科書
17	第2章 医療保障	教科書
18	第2章 医療保障	教科書
19	第3章 所得補償	教科書
20	第3章 所得補償	教科書
21	第4章 障害者福祉	教科書
22	第4章 高齢者福祉	教科書
23	第5章 高齢者の身体・心理的特性	教科書
24	第5章 障害者の身体・心理的特性	教科書
25	第6章 高齢者の介助	教科書
26	第6章 障害者の介助	教科書
27	実践トレーニング	教科書
28	実践トレーニング	教科書
29	実践トレーニング	教科書
30	実践トレーニング	教科書

R2025SF72